



せき

次の症状は見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 呼吸が荒く、苦しそう。
- 顔色や唇の色が青い(チアノーゼ)。
- ゼーゼー、ヒューヒュー音がして苦しそう。
- 呼吸が早く、苦しそう。
- 肩で息をしている。
- 犬やオットセイの鳴き声のように咳き込む。
- 鼻の穴がヒクヒクしている。
- 水分をとりにくくない。

症状が見られたものを
「はい」とした場合…

「はい」が

1つ以上

なし

休日夜間急患診療所を
受診しましょう。

様子を見ながら、翌日、
かかりつけ医を受診しましょう。

診療時間外の場合

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名 称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- せきは、気管や気管支に侵入するウイルスや細菌、異物などを排除するための反応であり、苦しみのないせきは心配ありません。まずは、慌てずに、お子さんの様子をよく観察することが大切です。
- せきが強くて吐きそうな場合、水分を少しずつ、こまめに与えましょう。水分をしっかりとった方が、たんが柔らかくなり、せきが楽になります。
- 寝るとせきがひどくなる時は、横向きに寝かせてみましょう。
- たばこの煙はせきをひどくします。禁煙しましょう。
- 時々窓を開けて、空気の入替えをしましょう。
- せきが激しいときは、乾燥しすぎないように部屋を加湿してみましょう。
- ぜんそくと診断されている場合は、呼吸が苦しくなった場合の対処方法について、日頃からかかりつけ医に相談しておきましょう。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「どんなせきが」出ているか。
- せき以外の症状はあるか。
(例：発熱、吐く、下痢 など)
- せきが出やすい時間帯があるか。
- ぜんそくやアレルギー体質があると診断されたことがあるか。